

# 雪印メグミルクグループ 中期経営計画の達成に向けて

平成22年11月5日

雪印メグミルク株式会社

## 目次

### 1 中期経営計画の達成に向けて

平成23年3月期第2四半期決算の概要

合併戦略と組織体制

戦略的設備投資

企業理念とコーポレートガバナンス

### 2 中期経営計画の事業戦略の詳細

### 3 決算短信報告

# 雪印メグミルクグループ 中期経営計画の達成に向けて

## 平成23年3月期第2四半期決算の概要

合併戦略と組織体制

戦略的設備投資

企業理念とコーポレートガバナンス

## 平成23年3月期第2四半期決算の概要①

### 1. 雪印メグミルク連結経営成績

(億円・%)

	実 績	業績予想	業績 予想比	前 年	前年比
売 上 高	2,595	2,600	99.8	2,537	102.3
営 業 利 益	87	80	109.0	75	115.9
経 常 利 益	96	85	113.2	85	113.1
純 利 益	60	55	109.4	57	105.4

- 1) 前年数値は平成21年4月1日に経営統合したと仮定した場合の数値で、未監査の数値
- 2) 一部の連結子会社は前年に決算期を変更しているが、その影響を調整している

# 平成23年3月期第2四半期決算の概要②

## 2. 平成23年3月期業績予想と上期進捗率

(億円・%)

	上期実績	通期業績 予想	進捗率
売 上 高	2,595	5,100	50.9
営 業 利 益	87	155	56.2
経 常 利 益	96	165	58.3
純 利 益	60	100	60.1

※通期業績予想の数値は、本年5月12日公表の数値から変更ありません。

## 雪印メグミルクグループ 中期経営計画の達成に向けて

平成23年3月期第2四半期決算の概要

合併戦略と組織体制

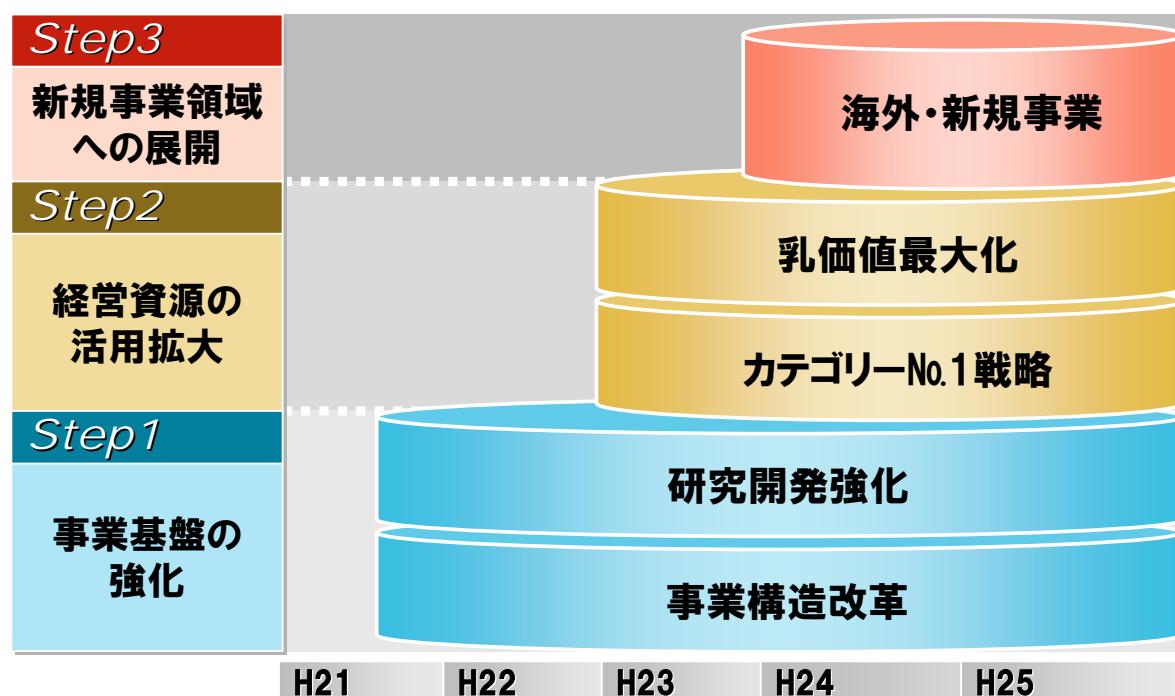
戦略的設備投資

企業理念とコーポレートガバナンス

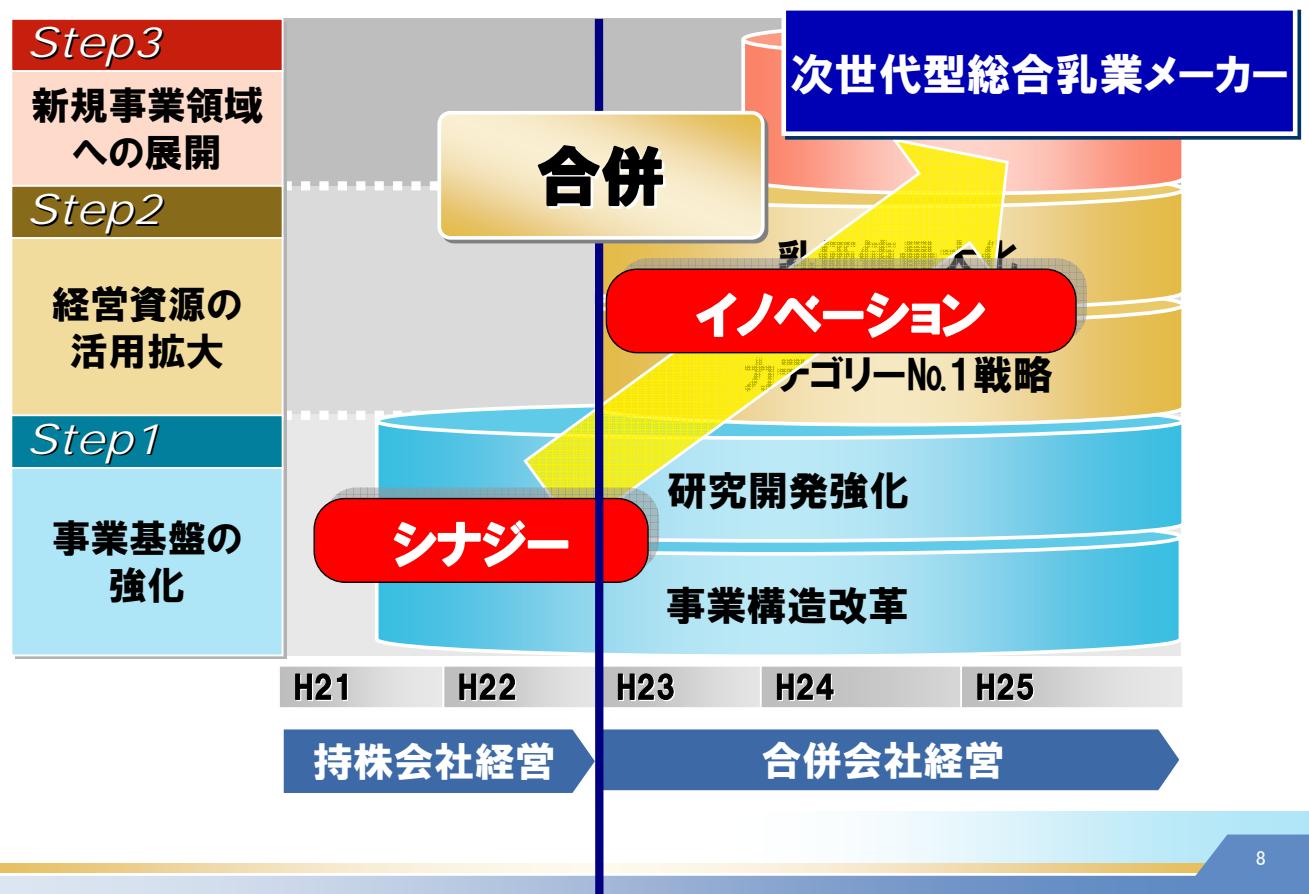
## 1. これまでの変遷と合併要旨



## 2. 合併による経営資源の再配分

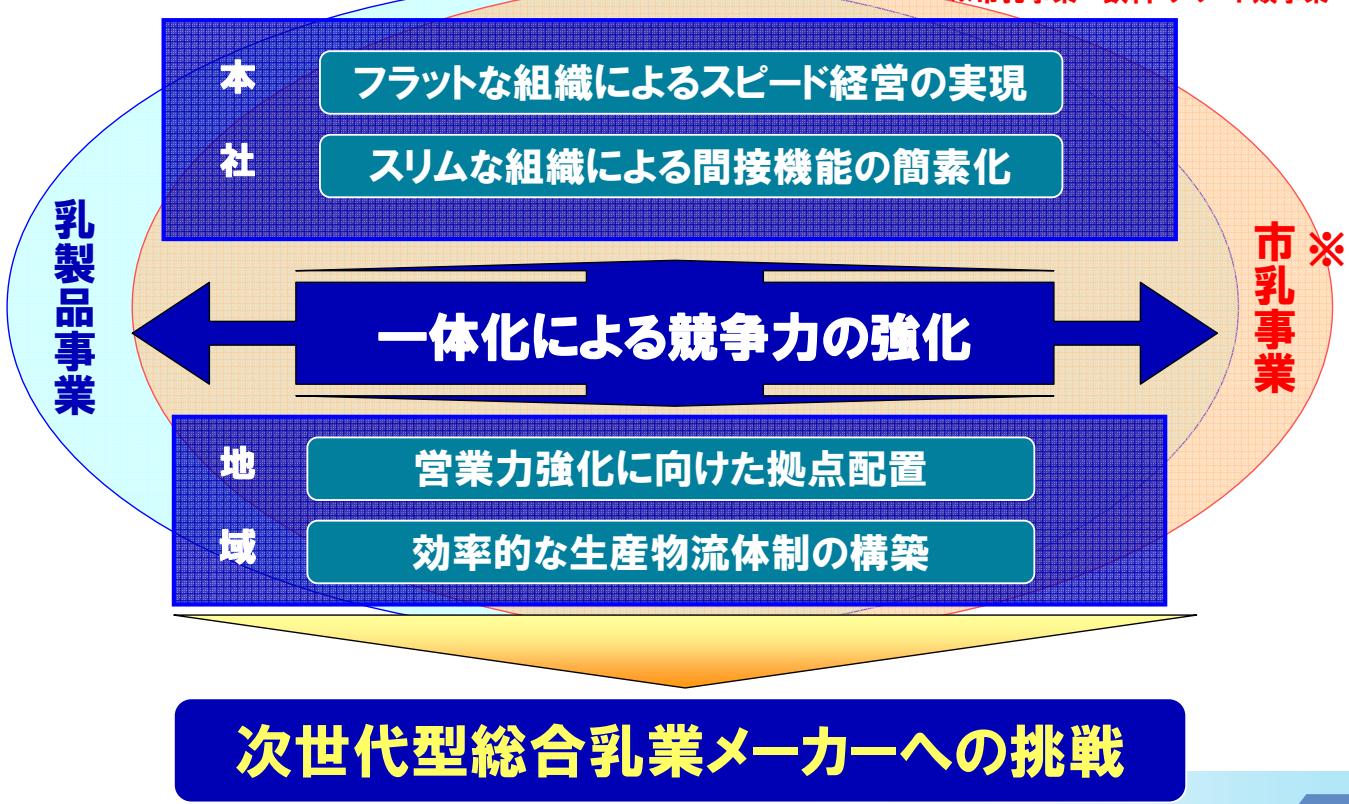


## 2. 合併による経営資源の再配分



## 3. 組織体制構築のコンセプト

※市乳事業 = 飲料・デザート類事業



## 4. 次世代型総合乳業メーカーへの挑戦



10

## 企業価値向上への更なる決意

### 三社合併による事業基盤強化の推進

統合効果の早期最大化

スピード経営の実践

組織力をより強化した体制の構築

イノベーションへの挑戦

中期経営計画目標の達成をより確実なものとし、  
更なる企業価値の向上を目指す

11

# 雪印メグミルクグループ 中期経営計画の達成に向けて

平成23年3月期第2四半期決算の概要

合併戦略と組織体制

**戦略的設備投資**

企業理念とコーポレートガバナンス

〈戦略的設備投資〉

## 戦略的設備投資（総額800億円）の実行

### Step1 事業基盤の強化

効率的生産物流体制の構築

次世代型生産物流体制

乳製品統合工場

首都圏新基幹工場

市乳 新海老名工場

### Step2 経営資源の活用拡大

カテゴリーNo.1 戰略の推進設備投資

国産ナチュラルチーズシェアNo.1

大樹工場 「さけるチーズ」

ガセリ菌SP株で市場を牽引

新海老名工場 「ナチュレ恵」

コスト構造改革の推進

トップラインの伸張

中期経営計画の推進

# 経営目標

## 平成23年3月期業績予想

## 雪印メグミルクグループ中期経営計画 (平成21年10月8日発表)

(億円、%)		
	金額	前年比
売上高	5,100	103.0
営業利益	155	108.8
経常利益	165	103.0
純利益	100	105.5

	22年度	23年度	24年度	25年度
売上高	5,230	5,400	5,600	5,800
営業利益	150	170	190	200

※前年比の対象金額は平成21年4月に経営統合を実施した場合の参考数値

# 雪印メグミルクグループ 中期経営計画の達成に向けて

平成23年3月期第2四半期決算の概要

合併戦略と組織体制

戦略的設備投資

企業理念とコーポレートガバナンス

## 1. 企業理念

### 雪印メグミルクグループ企業理念

#### 私たちの使命

- ① 乳(ミルク)にこだわる
- ② 酪農生産への貢献
- ③ 消費者重視経営の実践

私たち雪印メグミルクグループは、3つの使命を果し、ミルクの新しい価値を創造することにより、社会に貢献する企業であり続けます。

#### コーポレートスローガン

未来は、ミルクの中にある。

16

## 2. 合併会社のコーポレートシンボル

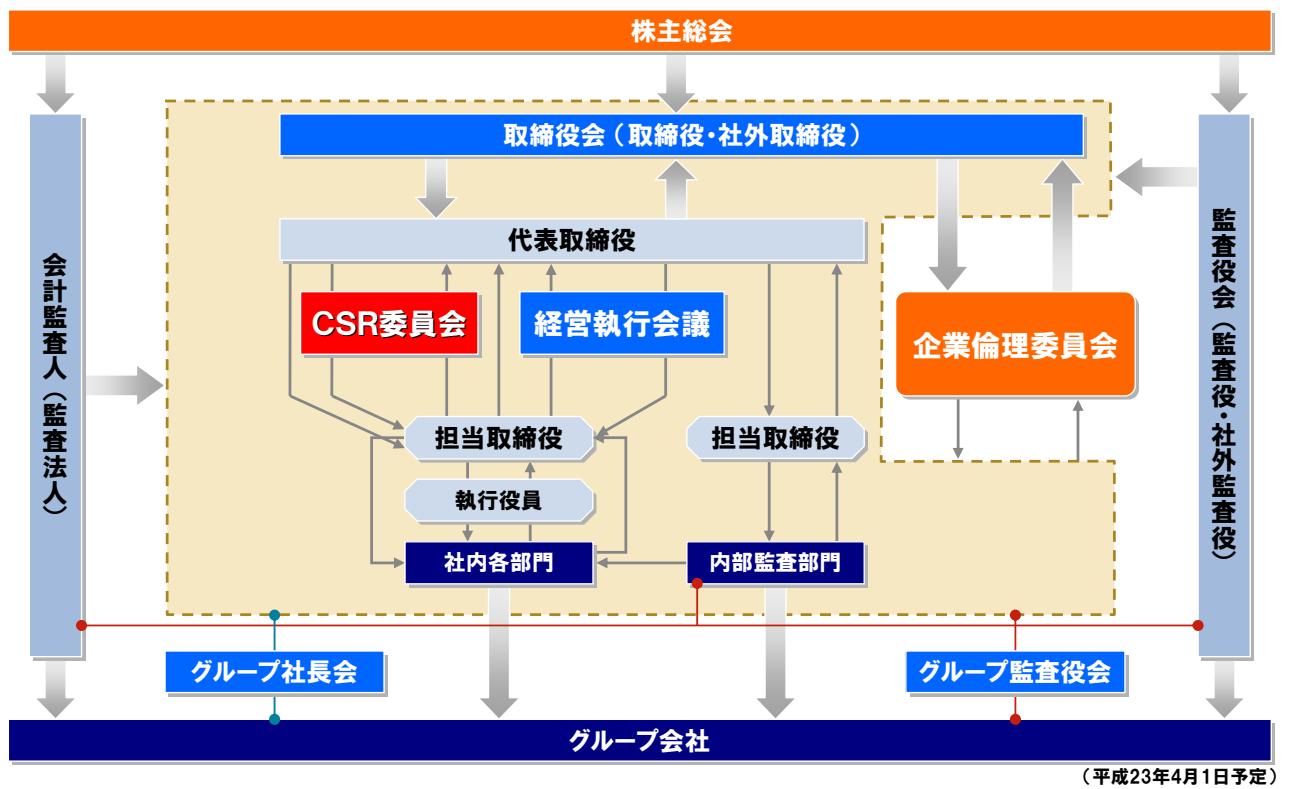


雪印メグミルク

17

## 〈企業理念とコーポレートガバナンス〉

### 3. 企業理念実現のためのコーポレートガバナンス



# 未来は、ミルクの中にある。

# 中期経営計画の 事業戦略の詳細について

説明者:  
雪印メグミルク株式会社  
専務取締役  
中野吉晴

## 戦略的設備投資（総額800億円）の推進

### Step1 事業基盤の強化

効率的生産物流体制の構築

次世代型生産物流体制  
(既存3工場の集約)

乳製品 統合工場  
250億円

首都圏新基幹工場

市乳 新海老名工場  
127億円

### Step2 経営資源の活用拡大

カテゴリーNo.1 戰略推進設備投資

国産ナチュラルチーズの更なる拡大

大樹工場「さけるチーズ」  
73億円※

ガセリ菌SP株で市場を牽引

新海老名工場「ナチュレ恵」  
31億円※

※: 今年度投資合計額

今年度528億円を意思決定済み

# 次世代型生産物流体制

## 乳製品統合工場

## 既存3工場集約による乳製品統合工場の建設

- 既存3工場の集約化・新技術導入による「次世代型乳製品工場」
- SCM(サプライチェーンマネジメント)の追求によるトータルコストの低減  
【原料調達から製造、出荷迄の集中管理、基幹倉庫の併設】

1	場所	茨城県稲敷郡阿見町(阿見東部工業団地内)
2	敷地面積	約11.4ha
3	生産品目	プロセスチーズ類、マーガリン類
4	生産物量	約5万t/年
5	工事着工	平成23年3月予定
6	新工場稼動	平成25年度下期全ライン稼動予定
7	閉鎖予定工場	横浜チーズ工場、関西チーズ工場、厚木マーガリン工場

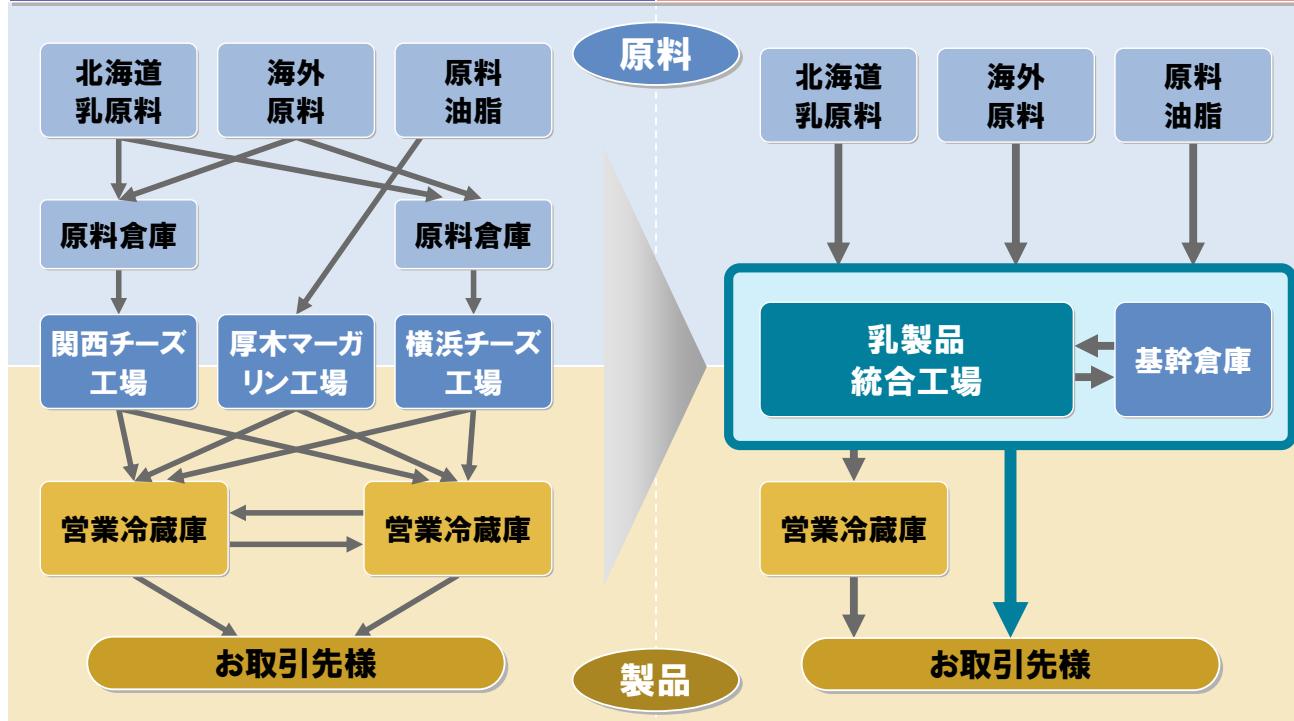


22

# 原料から製品までの効率的な生産物流体制

## 現状

## 新工場稼動後



23

# 首都圏新基幹工場

## 新海老名工場

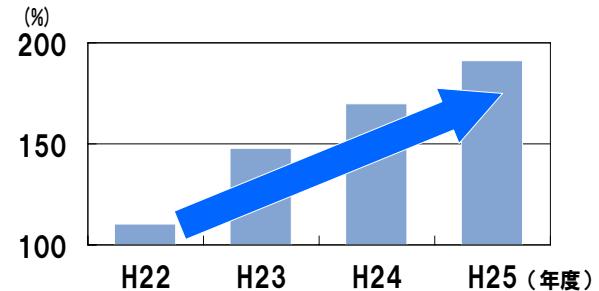
### 首都圏生産物流拠点の強化 ヨーグルト「ナチュレ恵」の増強

- 関東の重要生産物流拠点としての「新海老名工場」構築
- コスト競争力の強化・カテゴリーNo.1戦略推進拠点化
- プレーンヨーグルトの生産能力増強(平成21年度比190%)
- 厚木マーガリン工場(平成25年度下期閉鎖予定)跡地を含め、  
物流優位な立地での将来展開を検討開始

1	場所	神奈川県海老名市
2	工事着工	平成23年7月予定
3	新設備稼動	飲料新棟の本稼動 平成24年度下期予定 「ナチュレ恵」の増強 平成23年度下期予定



### ナチュレ恵生産能力(全国) H21年度比



24

# 国産ナチュラルチーズの更なる拡大

## 大樹工場

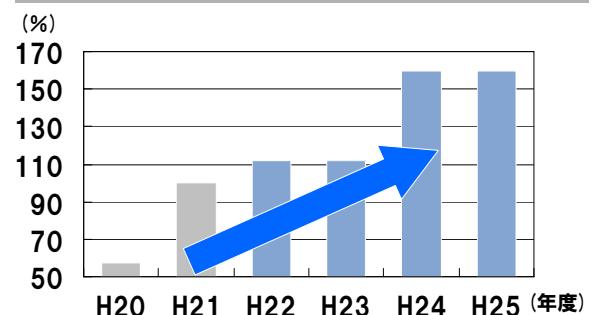
### オンライン商品「さけるチーズ」の増強

- 新棟建設による生産能力の増強(H21年度比160%)
- 「雪印北海道100」ブランド商品の戦略的拡大
- 国産チーズ振興政策との連動による国産ナチュラルチーズ消費拡大

1	場所	北海道広尾郡大樹町
2	工事着工	平成23年4月予定
3	新設備稼動	平成24年度上期予定



### 生産能力(H21年度比)



25

# 合併会社のブランド戦略

## 合併会社のブランド

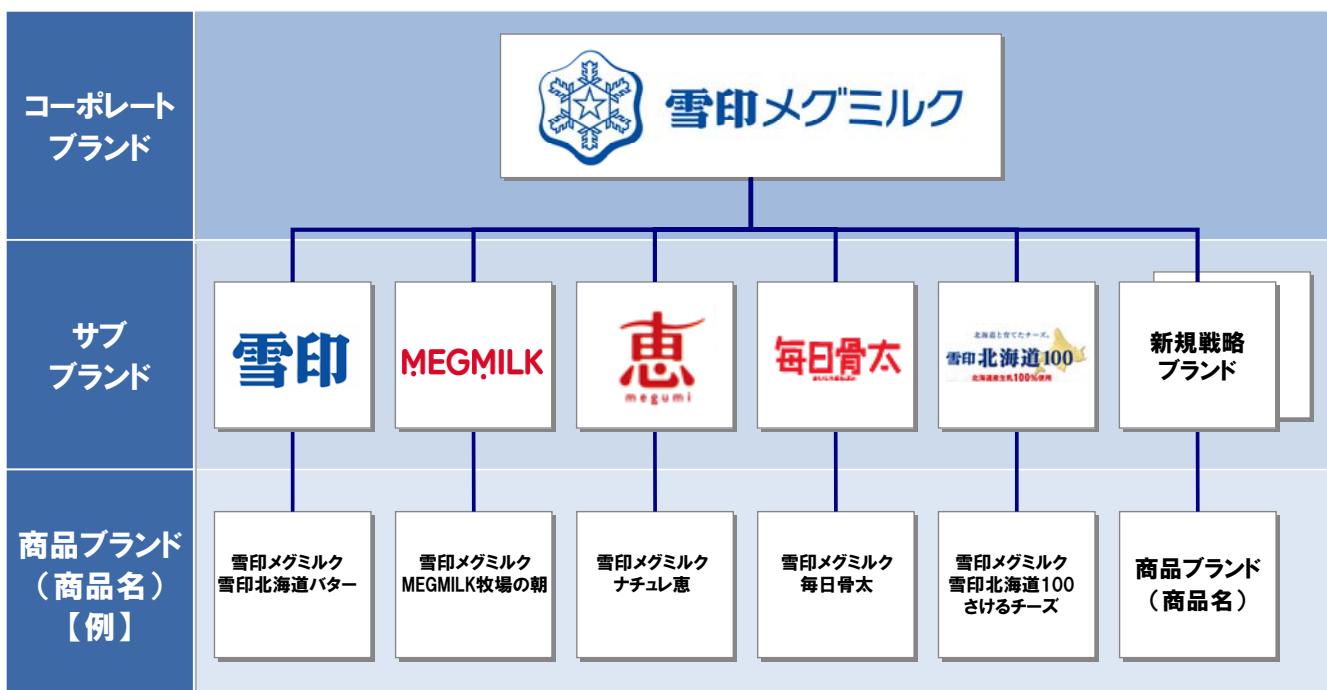


雪印メグミルク

26

# 合併会社のブランド戦略～ブランド体系～

## 合併会社のブランド



27

## カテゴリーNo.1戦略 ~平成22年上期推進状況~

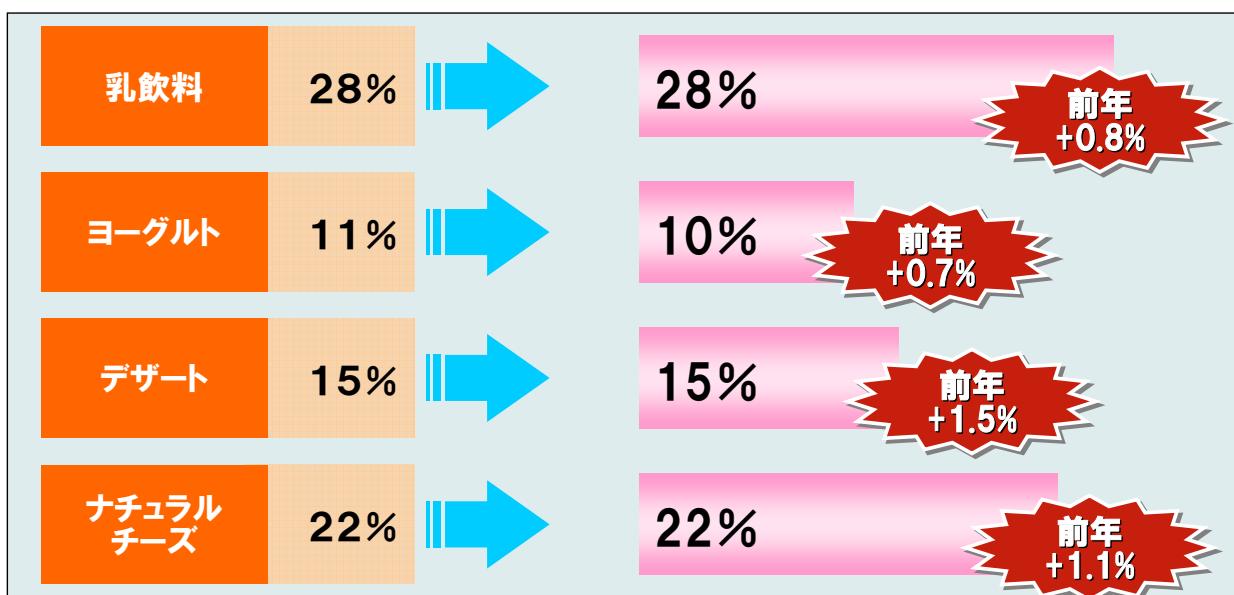


28

## カテゴリーNo.1戦略 ~H22年度上期実績シェア~

### H22年度目標シェア

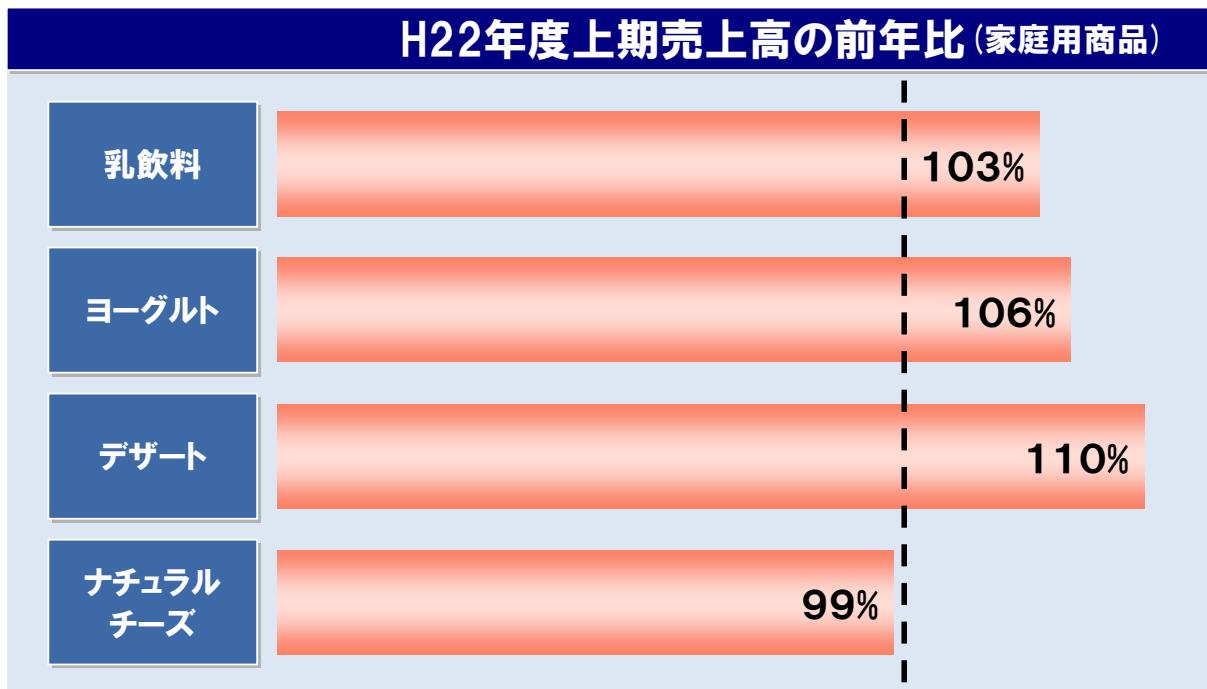
### H22年度上期シェア



※当社調べ、家庭用商品金額シェア

29

## カテゴリーNo.1戦略～H22年度上期実績売上高～



30

## カテゴリーNo.1戦略～三社合併後の取組み～

経営資源の活用拡大

新たなブランド戦略

組織体制

戦略的設備投資の実行



新組織構築による  
グループ総合力の発揮

**カテゴリーNo.1戦略と乳価値最大化に向けた取組み推進**

企業価値を高めるNB商品の拡大

新たな需要の創造

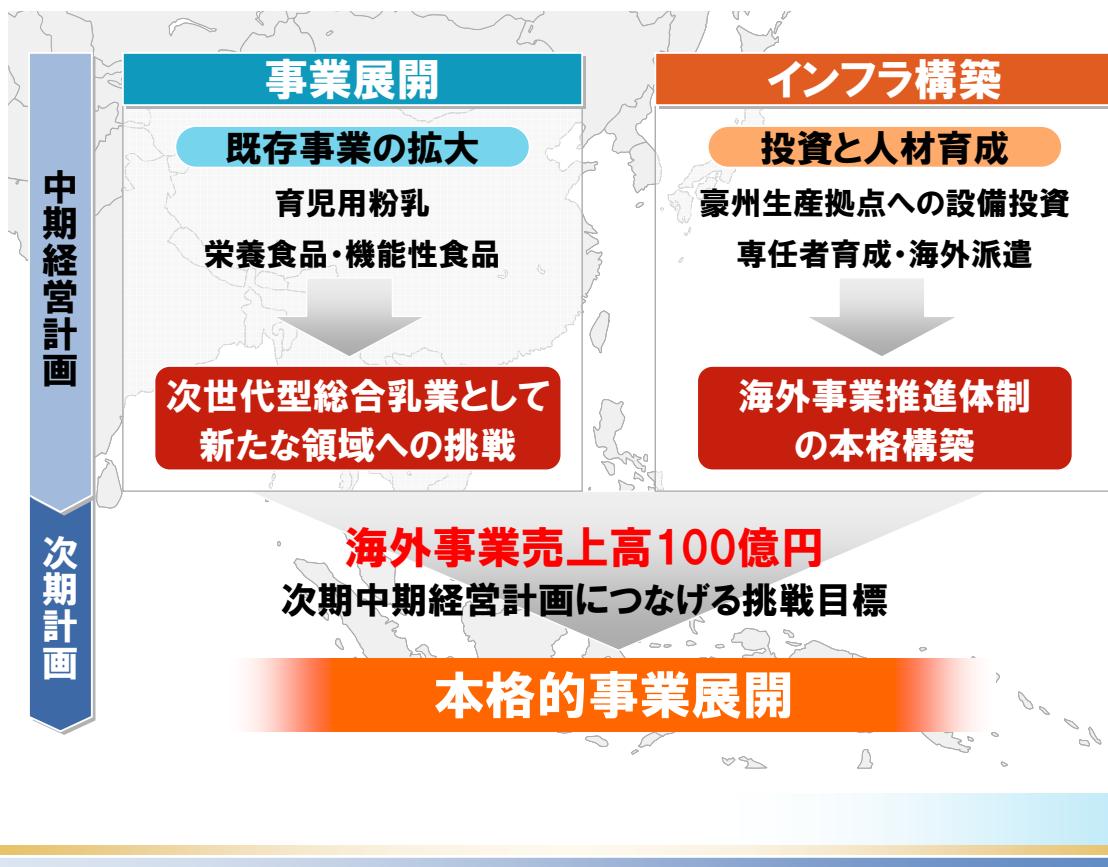
独自のポジショニング確立

中期経営計画達成

更なる成長ステージへ

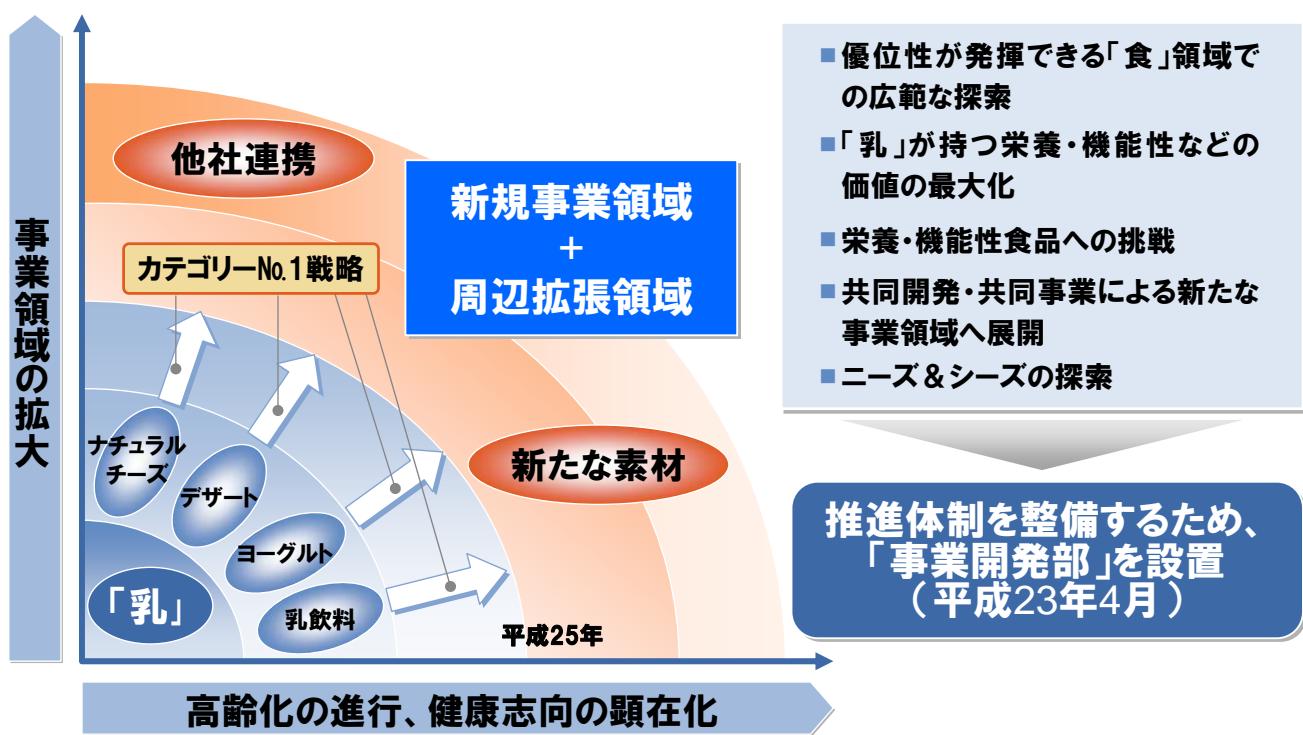
31

# 海外事業の展開 ~“乳”でアジアに貢献する “乳”的価値を世界に広げる~



32

## 新たな事業領域への挑戦



33

# 未来は、ミルクの中にある。



## 本資料の見通しに関するご注意

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合があります。

また、業績予想に関する数値等は、今後予告なしに変更されることがありますので、予めご承知おきください。